



産業廃棄物処理計画書

26年6月30日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 竹田市大字菅生 953

氏名 (有)大地農場 甲斐昇一郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-65-2321

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(有) 大地農場 本場
事業場の所在地	竹田市萩町叶野 1436-2
計画期間	H26.4.1 ~ H27.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 3441
③従業員数	6名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜のふん尿 : 自己で堆肥 家畜の灰体 : 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (産業廃棄物統括責任者)

- 産業廃棄物処理方針の決定

- 産業廃棄物処理に際する各種手続の決定承認

職員 (産業廃棄物業務担当)

- 産業廃棄物処理計画の作成 - 行政への各種報告

- 委託契約の締結事務

- 産業廃棄物処理表の交付管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	資源ふんば	雑物の死体
	排出量	4956 t	13.3 t
	(これまでに実施した取組)		
該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
該当なし			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
該当なし	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
該当なし	

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	4956 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化.		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物死体	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	13.3 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 許可当り			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 許可当り			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 諸委託		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 諸委託。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 死体は、化製場に委託し処理している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	畜物の死体	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
死体は 化製場へ委託し処理する。			
※事務処理欄			